

報道関係各位

久慈地下水族科学館もぐらんぴあ
公立大学法人岩手県立大学 総合政策学部

お客様が入館料を決定する4日間
岩手県立大学総合政策学部と共同研究

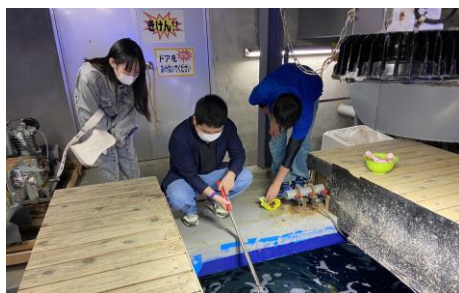
久慈地下水族科学館もぐらんぴあは、水族館施設の更なる魅力化について、2022年4月から岩手県立大学総合政策学部と地域協働研究に取り組んでおります。その一環として、「お客様が入館料を決定する」極めて珍しい価格決定方式により、より一層の誘客を目指すと同時に、人々が判断した価値を対価に反映させる仕組みを解明すべく、東北の水族館では初となるチャレンジを実施します。

当日は県大生もスタッフの一員として活躍しますので、ぜひ御取材の上、広く地域の皆様に周知いただきますよう、お願いいたします。

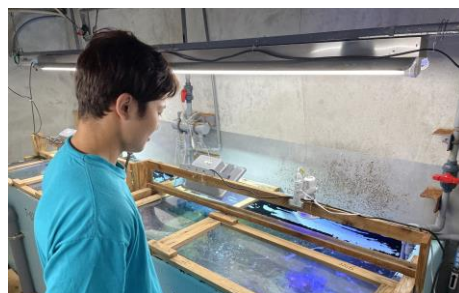
記

- 1 日時 2024年11月12日(火曜日)～2024年11月15日(金曜日) 10:00～16:00
- 2 場所 もぐらんぴあ水族館：岩手県久慈市侍浜町麦生1-4 3-7
- 3 内容 来館者様に館内をご覧頂いた後、来館者様ご自身に入館料を決めて頂く PWYW 方式※の価格設定による営業を実施します。ご来館者様は PWYW 方式に慣れていないことが見込まれますので、事前準備から当日の運営まで県大生にもサポートして頂きます。

【当日参加する県立大学関係者】 総合政策学部 准教授 三好純矢・ゼミ生4～5名



写真：県大生のもぐらんぴあの視察



※ PWYW (Pay What You Want) 方式

顧客がサービスを受けた後に、自身の感じた価値に応じて顧客が価格を決定し支払う、日本では珍しい価格設定方式。一般的には「ポストプライシング」とも言われます。

<研究概要> 岩手県立大学 令和6年度地域協働研究(ステージⅡ) 2024年4月～2026年3月
研究課題名：久慈地下水族科学館(通称「もぐらんぴあ」)の魅力化促進及び誘客策の実装
— 来館者の特性に応じた能動的なアプローチ —
研究代表者：岩手県立大学総合政策学部 准教授 三好 純矢
研究協力者：久慈市産業経済部商工観光課

【お問合せ先】〒020-0693 岩手県滝沢市菓子 152-52 岩手県立大学総合政策学部

准教授 三好 純矢 TEL：080-6873-3507



11月12日(火)～11月15日(金)

体験型プライシング（お客様による入館料の値決め）を実施

不思議に思ったことはないですか？
水族館で過ごす「時間」や「体験」は人それぞれなのに、入館料は同じ・・・
この4日間は、思い思いの価格でご利用頂けます。

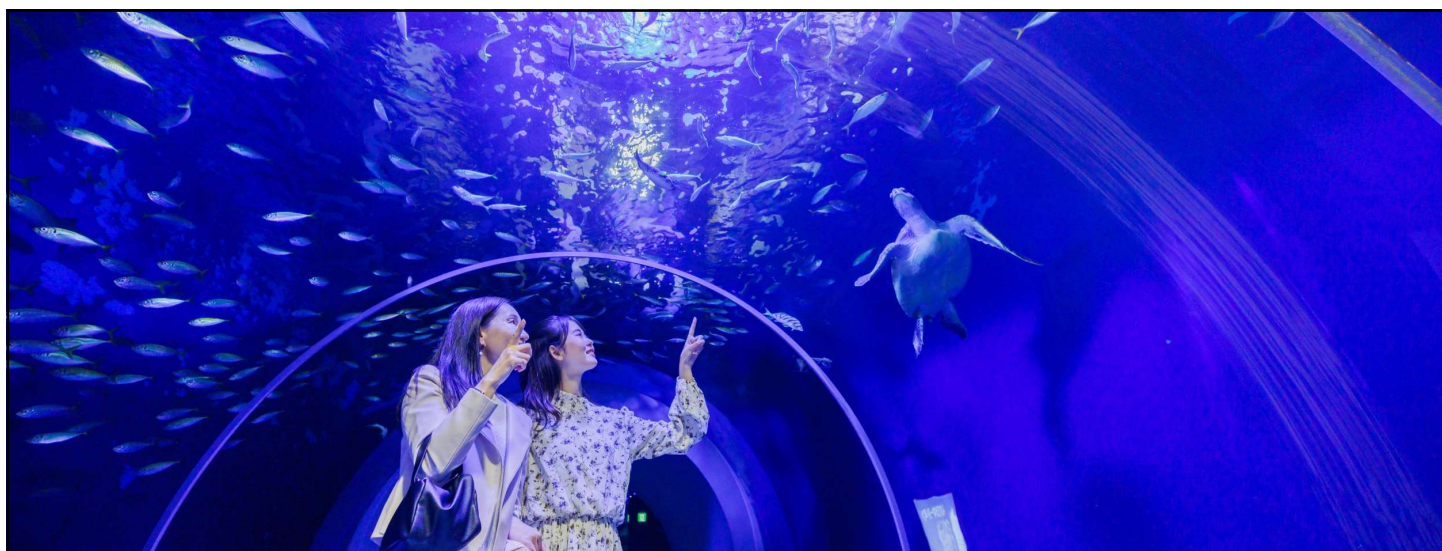
もぐらぴあで過ごす「価値」は、
お客様が決める。



もぐらぴあ水族館



岩手県立大学
Iwate Prefectural University



体験方法

STEP
1

・ 入館後ネックストラップと値決めシートを受け取る。

STEP
2

・ 水族館内を心ゆくまで見て体験する。

STEP
3

・ 感じた価値に応じて支払う金額を決め、シートに記入する。

STEP
4

・ シートに記入した価格を支払う。※ お支払いは現金のみとなります。

そして

お支払い価格に応じてオリジナルグッズをプレゼント！

700円以上

缶バッジ
or
ポストカード



※ デザインはイメージです。

1,000円以上

クリアファイル



1,300円以上

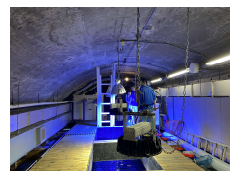
無料招待チケット



使用期限：2025年3月末

2,000円以上

バックヤードツアーチケット



使用期限：2025年3月末
(平日で日程調整させていただきます)

体験型プライシング実施期間

11月12(火)～11月15日(金) 10:00 ～ 16:00

※団体のお客様、年間パスポートご利用のお客様は、対象外となります。



＜お問い合わせ＞

〒028-7801 岩手県久慈市侍浜町麦生 1-4 3-7
TEL : 0194-75-3551